

平成18年12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)



平成18年11月8日

上場会社名 株式会社カッシーナ・イクスシー

(コード番号: 2777 JASDAQ)

(URL <http://www.cassina-ixc.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

月岡 和夫

責任者役職・氏名 取締役執行役員管理本部長

小林 要介

(TEL: (03)5725-4171)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しているほか、一部について簡便な手続きを採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結(新規) 1社

2. 平成18年12月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	7,668	9.4	654	16.9	390	△26.1	101	—
17年12月期第3四半期	7,009	△6.0	560	△38.5	529	△41.3	—	—
(参考) 17年12月期	9,943	△3.0	1,115	△15.6	1,090	△16.1	665	△24.4

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第3四半期	254	47	249	40
17年12月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 17年12月期	1,660	88	1,602	13

(注1) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。ただし、四半期(当期)純利益は当期より開示を行っておりますので、平成17年12月期第3四半期については記載しておりません。

(注2) 1株当たり四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、当期より開示を行っておりますので平成17年12月期第3四半期については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴い設備投資が増加するなど企業部門の収益環境は堅調に推移し、緩やかな景気回復が持続いたしました。一方で、原油価格の高騰や日銀のゼロ金利政策の解除に伴い金利が上昇するなど、経営をとりまく環境は依然として予断を許さない状況が継続しております。

このような状況の下、当社グループは「洗練された、夢のある生活空間の提案」という基本理念に基づき、消費者の多様なニーズに対応すべく、商品、販路の拡大を行ってまいりました。

家具事業では、9月の新作展示会において過去最多の54アイテムを発表いたしました。洗練された空間を形成するアイテムとして、また実用ツールとしてお客様に新しい価値を提案する製品を投入してまいりました。平成17年3月に東京都渋谷区にオープンしたプライベート店の認知度が向上したことや、レジデンシャル部門がタワー型マンションの竣工増加に伴い好調な売上を示したこともあり、家具事業全体として順調に推移しております。

生活雑貨事業では、8月に横浜市の商業施設横浜ベイクォーターにアレッシィショップ横浜店をオープンし新しい販路を構築しました。しかしながら、平成17年1月および10月にオープンしたアレッシィショップセントレア店、アレッシィショップ大阪店がいずれも目標売上を下回って推移するなど、生活雑貨事業は利益面において十分な成果をあげることができませんでした。

また、中国の北京市に連結子会社(当社100%出資)を平成18年8月7日付で設立し、日本市場に限られていたカッシーナ製品のビジネスを水平的に拡大する足がかりを築きました。

以上により、当第3四半期の連結業績は売上高7,668百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益654百万円(前年同期比16.9%増)、経常利益390百万円(前年同期比26.1%減)、四半期純利益101百万円となりました。

なお、当第3四半期の経常利益及び四半期純利益が前年同期に比べ大幅に低下した要因は、当社の持分法適用関連会社であるイタリアカッシーナ社（以下、カッシーナ社）の親会社であるイタリアポルトローナ・フラウ社が、イタリアのミラノ証券取引所に上場予定のため、平成18年9月15日にカッシーナ社の会計処理基準をイタリア会計基準から国際会計基準に変更したことにより、カッシーナ社の照明事業にかかる営業権の減損処理等が発生した結果、当社の持分法の投資損失が230百万円発生したためであります。また、カッシーナ社が当社の持分法適用関連会社であり、かつ第三者への同社株式の売却予定がないため、この損失に見合う税効果が認識されず、四半期純利益も同額の230百万円減少いたしました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第3四半期	10,812	4,933	45.6	12,356 67
17年12月期第3四半期	—	—	—	— —
（参考）17年12月期	10,321	4,594	44.5	11,466 09

（注1）総資産、純資産、自己資本比率及び1株当たり純資産は当期より開示を行っておりますので、平成17年12月期第3四半期については記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は10,812百万円となり、前連結会計年度と比べ491百万円増加しました。これは、主としてたな卸資産を積み増したためであります。また純資産は、繰延ヘッジ損益の区分変更等により4,933百万円となり、前連結会計年度と比べ338百万円増加し、自己資本比率は45.6%となっております。

（参考1）四半期個別経営成績等の概況（平成18年1月1日～平成18年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年12月期第3四半期	7,645 9.2	573 17.2	573 25.3	323 —
17年12月期第3四半期	7,003 △0.2	489 △45.6	458 △48.7	— —
（参考）17年12月期	9,932 1.3	1,004 △21.4	981 △22.7	596 △27.3

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年12月期第3四半期	792 44	777 00
17年12月期第3四半期	— —	— —
（参考）17年12月期	1,468 87	1,417 58

（注1）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。ただし、四半期（当期）純利益は当期より開示を行っておりますので、平成17年12月期第3四半期については記載しておりません。

（注2）1株当たり四半期（当期）純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益は、当期より開示を行っておりますので平成17年12月期第3四半期については記載しておりません。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり(当期)純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第3四半期	10,449	4,753	45.5	11,625 29
17年12月期第3四半期	—	—	—	— —
（参考）17年12月期	9,992	4,324	43.3	10,580 51

（注1）総資産、純資産、自己資本比率及び1株当たり純資産は当期より開示を行っておりますので、平成17年12月期第3四半期については記載しておりません。

3. 平成18年12月期の連結業績予想（平成18年1月1日～平成18年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	10,500 百万円	961 百万円	472 百万円

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 1,147円15銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年9月25日に公表しております通期の業績予想に変更はございません。

(参考2) 平成18年12月期の個別業績予想（平成18年1月1日～平成18年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	10,500 百万円	1,091 百万円	644 百万円

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

以 上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成17年12月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	1,681,007	—	—	—	—	—	1,625,301	
2. 受取手形及び売掛金	1,166,945	—	—	—	—	—	1,301,104	
3. たな卸資産	2,329,407	—	—	—	—	—	1,637,458	
4. その他	407,653	—	—	—	—	—	312,921	
貸倒引当金	△2,299	—	—	—	—	—	△3,306	
流動資産合計	5,582,714	51.6	—	—	—	—	4,873,480	47.2
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	1,392,523	—	—	—	—	—	1,460,799	
(2) 土地	648,701	—	—	—	—	—	648,701	
(3) その他	161,424	—	—	—	—	—	180,165	
有形固定資産合計	2,202,650	20.4	—	—	—	—	2,289,666	22.2
2. 無形固定資産	169,760	1.6	—	—	—	—	199,341	1.9
3. 投資その他の資産								
(1) 関係会社株式	1,908,096	—	—	—	—	—	2,013,187	
(2) 差入保証金	645,209	—	—	—	—	—	656,483	
(3) その他	320,970	—	—	—	—	—	304,532	
貸倒引当金	△17,090	—	—	—	—	—	△15,400	
投資その他の資産合計	2,857,185	26.4	—	—	—	—	2,958,803	28.7
固定資産合計	5,229,596	48.4	—	—	—	—	5,447,811	52.8
資産合計	10,812,310	100.0	—	—	—	—	10,321,291	100.0

(注1) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 四半期連結貸借対照表は当第3四半期から開示しておりますので、前年同四半期の実績及び増減は記載しておりません。

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成17年12月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金	862,421		—		—	—	734,347	
2. 短期借入金	470,000		—		—	—	20,000	
3. 1年以内返済予定返済 予定長期借入金	494,723		—		—	—	544,373	
4. 1年以内返済予定返済 予定社債	100,000		—		—	—	200,000	
5. 未払金	396,979		—		—	—	494,605	
6. 賞与引当金	140,415		—		—	—	50,490	
7. その他	691,214		—		—	—	504,146	
流動負債合計	3,155,754	29.2	—	—	—	—	2,547,962	24.7
II 固定負債								
1. 社債	1,250,000		—		—	—	1,350,000	
2. 長期借入金	1,316,920		—		—	—	1,687,452	
3. 退職給付引当金	73,900		—		—	—	68,323	
4. 役員退職慰労引当金	78,729		—		—	—	69,479	
5. その他	3,360		—		—	—	3,360	
固定負債合計	2,722,909	25.2	—	—	—	—	3,178,614	30.8
負債合計	5,878,663	54.4	—	—	—	—	5,726,576	55.5
(少数株主持分)								
少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—	—
(資本の部)								
I 資本金	—	—	—	—	—	—	399,454	3.9
II 資本剰余金	—	—	—	—	—	—	440,090	4.3
III 利益剰余金	—	—	—	—	—	—	3,726,670	36.1
IV 為替換算調整勘定	—	—	—	—	—	—	67,806	0.6
V 自己株式	—	—	—	—	—	—	△39,305	△0.4
資本合計	—	—	—	—	—	—	4,594,715	44.5
負債・少数株主持分 及び資本合計	—	—	—	—	—	—	10,321,291	100.0
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	399,814	3.7	—	—	—	—	—	—
2. 資本剰余金	440,450	4.1	—	—	—	—	—	—
3. 利益剰余金	3,746,510	34.6	—	—	—	—	—	—
4. 自己株式	△39,305	△0.4	—	—	—	—	—	—
株主資本合計	4,547,469	42.0	—	—	—	—	—	—
II 評価・換算差額等								
1. 繰延ヘッジ損益	186,174	1.7	—	—	—	—	—	—
2. 為替換算調整勘定	200,002	1.9	—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	386,177	3.6	—	—	—	—	—	—
純資産合計	4,933,647	45.6	—	—	—	—	—	—
負債純資産合計	10,812,310	100.0	—	—	—	—	—	—

(注1) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 四半期連結貸借対照表は当第3四半期から開示しておりますので、前年同四半期の実績及び増減は記載しておりません。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (自 平成18年1月 1日 至 平成18年9月30日)		前年同四半期 (自 平成17年1月 1日 至 平成17年9月30日)		増 減		(参考) 平成17年12月期 (自 平成17年 1月 1日 至 平成17年12月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	7,668,690	100.0	—	—	—	—	9,943,211	100.0
II 売上原価	3,698,396	48.2	—	—	—	—	4,614,496	46.4
売上総利益	3,970,293	51.8	—	—	—	—	5,328,715	53.6
III 販売費及び一般管理費								
1. 給与手当	835,109		—	—	—	—	1,068,219	
2. 賞与引当金繰入額	121,701		—	—	—	—	45,161	
3. 退職給付費用	54,896		—	—	—	—	32,350	
4. 役員退職慰労引当金繰入額	9,250		—	—	—	—	13,500	
5. 地代家賃	689,157		—	—	—	—	882,823	
6. 減価償却費	162,938		—	—	—	—	213,455	
7. 貸倒引当金繰入額	681		—	—	—	—	9,054	
8. その他	1,441,962		—	—	—	—	1,948,371	
販売費及び一般管理費合計	3,315,698	43.3	—	—	—	—	4,212,936	42.4
営業利益	654,595	8.5	—	—	—	—	1,115,778	11.2
IV 営業外収益								
1. 受取利息配当金	2,929		—	—	—	—	3,628	
2. 賃貸収入	17,820		—	—	—	—	23,760	
3. その他	16,491		—	—	—	—	23,545	
営業外収益合計	37,241	0.5	—	—	—	—	50,934	0.5
V 営業外費用								
1. 支払利息	33,356		—	—	—	—	44,544	
2. 社債発行費	—		—	—	—	—	26,000	
3. 持分法による投資損失	263,512		—	—	—	—	2,758	
4. その他	4,260		—	—	—	—	3,086	
営業外費用合計	301,129	3.9	—	—	—	—	76,389	0.7
経常利益	390,707	5.1	—	—	—	—	1,090,324	11.0
VI 特別利益								
1. 投資有価証券売却益	—		—	—	—	—	11,208	
2. その他	—		—	—	—	—	2,445	
特別利益合計	—	—	—	—	—	—	13,654	0.1
VII 特別損失								
固定資産除却損	1,918		—	—	—	—	21,956	
店舗閉鎖損失	10,604		—	—	—	—	—	
特別損失合計	12,523	0.2	—	—	—	—	21,956	0.2
税金等調整前 四半期(当期)純利益	378,184	4.9	—	—	—	—	1,082,022	10.9
税金費用	276,606	3.6	—	—	—	—	416,470	4.2
四半期(当期)純利益	101,577	1.3	—	—	—	—	665,551	6.7

(注1) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 四半期連結損益計算書は当第3四半期から開示しておりますので、前年同四半期の実績及び増減は記載しておりません。